グローバルスタディーズ演習 I

科目ナンバリング　SEM-303
選択必修　　2単位

中村　　智

1. 授業の概要（ねらい）

現代社会に暮らす私達は、日々大きなストレスにさらされています。教科書を精読・議論し、ストレスの中での心と体の関係を理解し、自身を見つめ自分の人生をどう切り開いていくか、個々人で深く考えます。輪読形式で授業を進めていきます。

2. 授業の到達目標

1) 英文の書籍を深く読み込み、理解し、自分の糧(かて)とすることができる。
2) 自分の考えを論理立てて発言できる。
3) 学んだ言い回しや表現方法を、自分が作成する英語の文書に適切に使える。

3. 成績評価の方法および基準

授業への主体的な参加（出席率）20%、プレゼンテーション30%、事後コメント30%
期末テスト20%

4. 教科書・参考文献

教科書
Jim Bagnola　'Becoming a Professional Human Being'　Global Thinking Press

5. 準備学修の内容

プレゼンテーション
　予め各授業でのプレゼンテーション発表者とその担当範囲を明示するので、発表者は以下を作成する。授業で提出されたパワーポイントを使って
　担当が授業でプレゼンテーションを 行う。
　提出物：
　○パワーポイントに、次の項目を記入。
　・著者の主張・読者に伝えたい内容の要約
　・担当部分の和訳
　・著者の主張に対するあなたの感想
提出期限：授業週日曜日23:59までにLMS経由で提出。
　提出先：LMSの本授業の「課題」経由で提出。

事後コメント
　提出物：
　○全員が授業で行われたプレゼンテーションのうちの一つを取り上げ、LMSに格納されているフォームを使って次の項目を記入しコメントを作成。
・コメントを行う部分（プレゼンテーション担当者の氏名）
・著者の主張・読者に伝えたい内容についてのあなた自身の解釈、プレゼンテーション担当者との違いがある場合、その理由。
　・プレゼンテーション担当者の和訳に関するコメント。
・著者の主張に対するあなた自身の感想、プレゼンテーション担当者との違いがある場合、その理由。
　提出期限：授業があった週の土曜日23:59までにLMS経由で提出。
提出先：LMSの本授業の「課題」経由で提出
授業での使用：提出されたコメントのいくつかを授業で紹介します。

6. その他履修上の注意事項

「3.成績評価の方法および基準」で明らかなとおり、出席率が100%であっても、完成された事前課題の提出・グループ発表への実質を伴った貢献・期末試験での然るべき成績を欠くと、C以上の成績を獲得することが困難となります。
綿密な予習、締切を守り完成された事前課題の提出、積極的な授業への参加で英語力の向上が期待できます。

7. 授業内容

【第1回】　授業説明

【第2回】　Foreword (vii – viii)
　　Preface: Meet Leroy Grant. PhB (ix – xii)

【第3回】　Introduction (xiii – xviii)

【第4回】　1. Turn Your Thinking Upside Down (P.1 – P.8)

【第5回】　2. What Is a Professional Human Being? 1/2 (P.9 – P.15)

【第6回】　2. What Is a Professional Human Being? 2/2 (P.16– P.20)

【第7回】　3. Waves of Change – From Outer to Inner(P.21 – P.26)

【第8回】　4. Is Your Workplace Stuck in StOP Gear (P.27 – P.34)

【第9回】　5. Is Your Mind Stuck in StOP Gear 1/3 (P.35 – P.40)

【第10回】　5. Is Your Mind Stuck in StOP Gear 2/3 (P.41 – P.46)

【第11回】　5. Is Your Mind Stuck in StOP Gear 3/3 (P.46 – P.54)

【第12回】　6. Are You Making a Living or a Dying? 1/2 (P.55 – P.60)

【第13回】　6. Are You Making a Living or a Dying? 2/2 (P.61 – P.66)

【第14回】　（重要・要注意）オン・デマンド方式：12月23日（木）までにLMSに掲載
内容は追って告知します。

【第15回】　7. Meet Your Internal Pharmacist 1/2 (P.67 – P.73)
振り返り、テスト